



北村 あや子 区政ニュース

荒川区議会2月会議開催中 本会議質問内容と提出案件

2月会議がスタートしました。本会議で日本共産党区議団が質問した主な内容と答弁をご紹介します(右枠参照)。

区独自の18歳医療費無料化、無料PCR検査に前向き答弁

都は2023年度から子どもの医療費無料化の対象年齢を18歳に引き上げられる方針です。荒川区独自に前倒して実施するよう求めたところ、区は「他区の動向も踏まえ、可能な限り早期の実施に努める」と前向きな答弁をしました。

PCR検査体制についても前向き答弁。現在、東京都の事業で荒川区内の薬局2店舗が検査無料

日本共産党区議団の質問	区の答弁
子どもの医療費無料化の18歳まで引き上げは来年度から区独自で実施を決断すること	可能な限り早期の実施に努める 前向!
いつでも、どこでも、誰でも、無料で受けられるPCR検査体制の拡充とともに抗原定性検査キットを区として最大限確保し希望する区民に配布すること	都の検査無料化事業を活用し、民間機関との連携により検査体制の更なる充実に取り組む 前向!
保健所現場の体制強化、必要人員について定員化と正規職員の増員を保健センター設置を検討すること	所管部と調整を行いながら、必要に応じて人員の増員をはかる 保健所一か所に機能が集約され現行の利点や重要性が大きい
国保料、後期高齢者医療保険料の値上げは行わないこと	社会保障制度の持続可能性の確保の観点から国や都に対して要望を行ってきた適切な保険料の設定に努める
コミュニティバス町屋さくらの運行継続を求める 補助金での運行や代替交通手段なども含めた住民の移動手段を具体化すること	補助金が永続的な負担になること、他の路線や新たな路線への補助金導入につながることから、補助金による運行継続は困難 代替交通は検討を始めている

区政報告会のご案内

コロナ、介護、子育て、自分らしく暮らすために…今の荒川区はどうなっているの。身近な区政をわかりやすくご報告します。皆さんの“声”もお聞かせください。

コロナ感染対策のため、少人数での開催とさせていただきます。参加希望の方は、誠に恐縮ですが、ご一報くださいますようお願いいたします。

日時: **2月23日**(祝・水)
午前10時~12時

場所: 尾久ふれあい館 3階 洋室2

参加申込・問合せ: 北村あや子事務所
Email: carasamlouis@gmail.com
TEL&FAX: 03-3894-6668

化事業を行っています。さらに現在、民間の衛生検査機関(木下グループなど)と調整を進めているようです。区の施設または土地を活用して行うPCR検査場が開設される可能性があります。

日本共産党荒川区議団提案の条例案

これまで求めてきた医療的ケア児支援、多胎児世帯支援などが来年度予算に盛り込まれましたが、コロナ対策、くらし応援とも不十分。日本共産党区議団は事業者、子育て支援の条例案を提出しました。

1. 中小企業事業継続支援補助

国の「事業復活支援金」の対象外(売上減少10%以上30%未満)の区内事業者に30万円を支給する。(国の支援金は減少が30%以上)

2. ひとり親家庭の住宅費助成

公営住宅入居基準に該当するひとり親家庭に月額3万円の家賃助成を行う。

3. 就学援助の実施条例

就学援助基準を現在の生活保護基準1.2倍から1.5倍に拡大する。



旧女子医大東医療センターがコロナ高齢者向臨時医療施設に



旧東医療センター入院棟

2月9日、TBSやNHK等で旧東京女子医科大学東医療センターを利用して高齢者向けの臨時医療施設にする方針と、東京都知事の会見が報じられました。

は都が責任をもって配置する、荒川区民優先枠を設ける、新病院工事のため5月中旬までとする…。現在、東京都と荒川区、正志会(新病院の医療法人)で協議を進めていますが詳細は未定です。近隣住民への配慮、工事業者と医療従事者の動線や工期短縮に伴う業者負担などの問題もあります。急を要するのですが、丁寧な説明も必要ではないでしょうか。

経緯は

爆発的なコロナ感染拡大において、コロナ感染した高齢者を受け入れる病院が少ないことから、東京都は更なる対策を検討していたと言います。

荒川区の担当部署に東京都から連絡があったのは2月7日月曜日、翌8日には現地に東京都の部課長が現場視察を行いました。それに伴い一時工事がストップしたそうです。

今後の予定は

運営は正志会、旧入院病棟を活用して100~150床での運営を予定しています。

2月中にスタート、高齢者中等症以上の患者を中心に受入れる、透析も行えるようにする、医療スタッフ

2021年12月13日から、旧赤羽中央総合病院を活用した東京都初となる新型コロナウイルス感染症に係る酸素・医療提供ステーションを東京都と博栄会グループが共同で開設しています。同じようなかたちで運営されるのでしょうか。協議が進み詳細確定次第、引き続き区政ニュースなどでお知らせします。

お困りごとやご意見など、お気軽にお寄せください。



工事車両搬入口として利用されている宮前公園(ひこうき公園)

荒川区集団接種会場のモデルナワクチンは予約しやすい

ラングウッドビル地下、町屋ふれあい館ではモデルナ社製のワクチン集団接種が行われています。ワクチン数も十分にあり、予約をとりやすくなっています。現在のところ2週間を待たずに接種できます。

なお、モデルナ社製ワクチンを使用する自衛隊大規模接種会場は予約が取りづらいようです。荒川区民でモデルナを希望される方は、荒川区の集団接種会場をご利用いただくほうが早く接種できそうです。【新型コロナワクチン接種予約センター TEL:0120-027-030】

一方、ファイザー社製ワクチンの集団接種会場は、現在のところ1か月以上待つようです。



荒川区同性パートナーシップ制度

パブリックコメント 2月25日まで

荒川区で4月から同性パートナーシップ制度が始まる予定です。素案は区のホームページやアクト21でご覧いただけます。

2月4日(金曜)から2月25日(金曜)まで、パブリックコメントを実施しています。荒川区ホームページのフォーム欄でも、EメールでもFAXでも、アクト21に郵送しても持参してもOKです。区民の皆さん、当事者の皆さんからの率直な声をお寄せください。

問合せ:総務企画部総務企画課男女平等推進センター
〒116-0012 荒川区東尾久五丁目9番3号
電話番号:03-3809-2890

日時:3月18日(金)18:30~20:00

TEL&FAX:03-3894-6668 **要予約**

会場:北村あや子事務所

日々の生活、仕事…ひとりで悩まずご相談ください。

弁護士と北村が相談をうかがいます。生活相談はいつでもどうぞ。



法律
HOURITSU SOUDAN
相談